

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年12月15日
事業者名:	宮部建設株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	木造住宅の柱や梁といった構造材に県産材を積極的に採用している。 弊社では、集成材と金物を使い構造計算を行う耐震性の高い木造住宅を建築しています。これまでは、ヨーロッパからの輸入材を主に使用してきましたが、輸送過程におけるCO2の排出量を鑑み県産材へのシフトを決断いたしました。これにより、輸送過程時のCO2排出量を95%削減いたしました。 この他、岐阜県の山林には適齢期となる木が豊富にあることから、地元材を積極的に活用することで林業の活性化を図り、地域の発展に繋げていきたいと考えています。	⑮森の豊かさを守ろう、 ①住み続けられるまちづくりを、②つくる責任 かう責任	現在、東濃産ヒノキを採用した集成材+金物工法の木造住宅1棟を関市内に建築中です。	指標	二酸化炭素の排出量
				目標	2030年までにR4年度比60%以上の削減を達成します。
社会	・地元中学である、関市立下有知中学校の職場体験を受け入れています。 ・中濃法人会活動による納税意識の向上、市内小中学校における租税教室の開催など。 ・一般社団法人耐震住宅100%委員会の理事として、日本の木造住宅の100%耐震化を目指し活動しています。	④質の高い教育をみんなに、①住み続けられるまちづくりを、⑮森の豊かさを守ろう	R5年度、1校受け入れ	指標	社会発展のための活動回数
				目標	2030年までに活動回数を毎年20%以上向上していく
経済	従業員の在宅ワークを可能にし、移動時間の短縮、交通費の削減、これらによる環境負荷を軽減	⑧働きがいも経済成長も	パート1名の在宅勤務を実現	指標	個々の特性に応じた働き方、在宅ならびにテレワークの創出
				目標	令和8年度までに労働時間の10%以上を在宅もしくはテレワークとする

ガバナンス	チェック	
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重要項目において社内共有を実施 役員ならびに従業員に対しSDGsの取組を周知。四半期ごとに進捗状況の把握を行うと共に、活動内容についてミーティングを行い、事業の検証、改善を実施。
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 脱炭素社会に向けた取り組み https://miyabe-kensetu.com/blog/2518/ HPは現在更新中。 会社の受付にSDGsへの取組みを掲示。